

日本の教育と英語授業のあり方を考えよう！

～ 子どもたちがより幸せに学べるように ～

新英語教育研究会主催



富山県の雨晴海岸と立山連峰

2023年6月4日（日）

午前10時～午後4時（昼休みあり）

会場：立正大学 品川キャンパス 9号館 B11 教室

JR 線 大崎駅、五反田駅から徒歩5分

オンライン：Zoomでのオンライン参加もできます。

* 申込者には終了後一定期間、YouTubeで配信します。

当日都合がつかない方、繰り返し視聴したい方もどうぞ。

会場参加の方も必ず事前申し込みをお願いします

<https://2023pre.shin-eiken.com/>

新学習指導要領が実施され、小学校での英語の早期化・教科化が始まって4年目、中学校の英語がずっと高度化して3年目、高校でもより高度化した内容の授業が行われています。広範な人たちの反対の声を押し切って、民間業者によるスピーキングテストの都立高入試への活用が強行されました。さらに都はスピーキングテストを中学1年生、2年生にも実施すると発表しました。他県への影響も懸念されます。英語教育は英会話力を高めるためだけにあるのでしょうか？教育をめぐる課題も山積しています。

日本の教育はどうしてこうなってしまったのか、どう改革されるべきか、子どもも教師も喜びをもって行える教育や英語授業はどうしたらできるのか、教育政策はどうあったら良いのでしょうか？元文部科学事務次官の前川喜平さんと英語教育実践家から学び、一緒に考えましょう。

【第I部 10:00～12:15 実践報告：小中高3人の発表】

小学校 子どもたちが幸せに学べるように～テーマで耕すところとことば～

町田淳子さん（小学校テーマ別英語教育研究会 ESTEEM 代表）

中学校 題材を通して思考を深める授業づくり～仲間との意見共有を大切に～

高橋友紀子さん（東京都・調布市立第三中学校）

高校 対話が鍵だと思える今日この頃～高校3年生の読解の授業

齊藤貴子さん（埼玉県・川越総合高校）

【第II部 13:15～15:30 講演 / 交流】

前川喜平さん（元文部科学事務次官・現代教育行政研究会代表）

『日本の教育、どうしてこうなった？』、『面従腹背』他著書多数

タイトル 「日本の教育、これまでとこれから」

申し込み：下のウェブページまたは右の二次元バーコードから事前登録をお願いします（直前まで可）。

<https://2023pre.shin-eiken.com/>



登録後、ミーティング参加と送金に関する情報の確認メールが届きます。

問合せ先：2023pre@shin-eiken.com

参加費： 教員・一般 1000円 学生 無料

主催：新英語教育研究会 後援：小学校テーマ別英語教育研究会 (ESTEEM)

* 8月5日・6日に、新英研の全国大会（オンライン）が行われ、今井むつみさん（慶応義塾大学）による記念講演、小中高大の実践者による英語教育シンポジウム、小中高大の授業実践報告が行われる分科会等が催されます。詳細は <https://www.shin-eiken.com/>（新英研ホームページ）をご覧ください。